

一般社団法人青森県建設業協会長 殿

青森県環境生活部県民生活文化課長
(公 印 省 略)

『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン』の実施について (依頼)

交通安全対策の推進につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、県と県交通対策協議会では「青森県反射材大作戦」の一環として、敬老の日の贈り物として反射材を選んでもらうことで、高齢者の反射材着用を促すとともに、キャンペーンを契機に幅広い世代への反射材普及啓発につなげるため、『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン』を実施することとしましたので、趣旨を御理解の上、取組・広報等に御協力いただきますようお願い申し上げます。

また、より効果的にキャンペーンを展開するため、別添「募集要項」のとおり、期間中に取組に御協力いただける協力企業等を募集することといたしましたので、併せて広報等に御協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1 送付内容

- (1) 『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン』概要
- (2) 『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン』チラシ (1枚)
- (3) 『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン』協力企業募集要項



2 その他

チラシの配付等に御協力いただける場合は追加送付いたしますので、希望枚数をお知らせください。なお、部数に限りがありますので、あらかじめ御了承願います。

	青森県環境生活部 県民生活文化課 交通・地域安全グループ 工藤主幹 〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1番1号 [電話] 017-734-9232 [FAX] 017-734-8046 [E-mail] michiko_kudo@pref.aomori.lg.jp
	* 反射材つけて光って交通安全 *

～敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン～

1 趣旨

青森県内では、交通事故死者の約半数を高齢者が占め、なかでも、夜間歩行中の交通死亡事故が多く発生しています。そこで、夜間歩行中の交通事故防止に効果が高い反射材の着用を促進する「青森県反射材大作戦」の一環として、敬老の日（9月の第3月曜日）の贈り物として反射材を選んでもらうことで、高齢者の反射材着用を促すとともに、キャンペーンを契機に、幅広い世代への反射材普及啓発につなげるため、『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン』を実施します。

2 実施期間

平成28年9月1日（木）～9月30日（金）の1か月間

3 取組内容

家庭・職場等

家族団らんの場や、朝会・研修の場などで、高齢者の交通事故、夜間の交通事故が多いことや、反射材の効果・必要性などについて話し合い、高齢者を交通事故から守るため、敬老の日の贈り物として反射材を贈ることを提案してみましょう。

関係機関・団体及び市町村等

- ・広報誌やホームページなど、各種広報媒体を活用したキャンペーンの周知活動
- ・キャンペーンの広報のための、広報物の作成、配付、掲示など
- ・街頭活動や各種交通安全活動の場を利用した、県民に対するキャンペーンの周知
- ・反射材付きのウェアや靴、帽子、手袋など、様々な反射材用品があることの周知

企業等

- ・積極的な反射材用品の販売
(キーホルダー等のほか、反射材付きのウェアや靴、帽子、手袋など、多様な反射材用品の販売)
- ・店舗等への「反射材PRコーナー」の設置
(例：反射材用品の展示、販売、反射材PRポップ、ポスター等の掲示)
- ・イベント等での反射材の配布、反射材をPRするチラシ等の配布
- ・キャンペーンに協賛した販売促進物への反射材用品の採用、CMの提供等

大好きなおじいちゃん、おばあちゃんを交通事故から守るために

敬老の日には**反射材**を贈ろう!

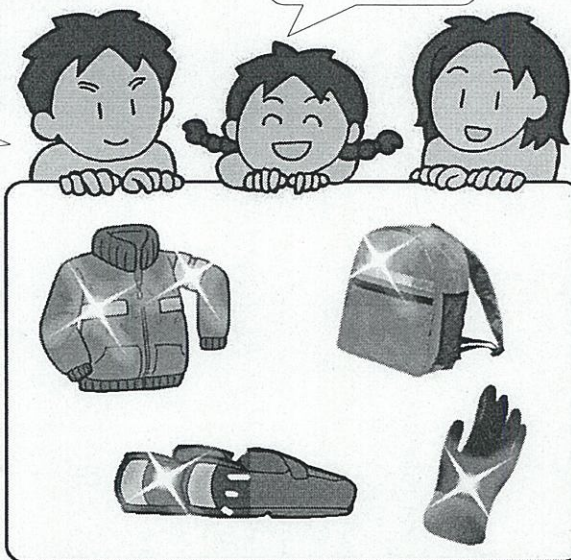
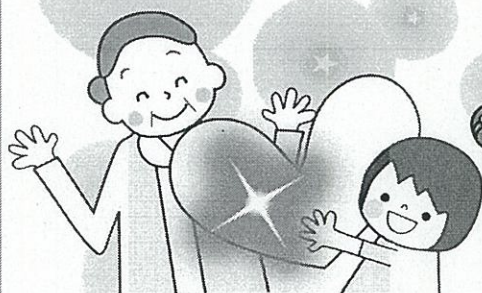
いつまでも元気で

長生きしてほしいから…

反射材を贈ります。

反射材が付いた商品を探してみよう!

たくさんあるね!



～敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン～ 協力企業募集要項

1 趣旨

県内においては、交通事故でお亡くなりになる方の約半数を高齢者が占め、夜間歩行中の事故が多く発生していることなどから、県では、夜間歩行中の交通事故防止に効果が高い反射材の着用を促進するため「青森県反射材大作戦」を展開しています。

この一環として、敬老の日（9月19日）の贈り物として反射材を選んでもらうことで、高齢者の反射材着用を促すとともに、キャンペーンを契機に幅広い世代への反射材普及啓発につなげるため、『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン』を実施します。

2 募集対象

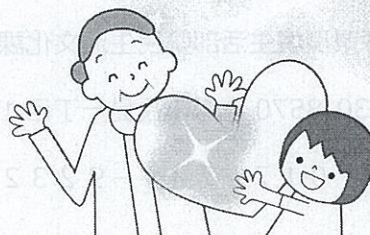
趣旨に賛同し、期間中に反射材普及の取組に御協力いただける企業、事業所、団体等（青森県内に店舗、事業所、支店、事務所等を置く企業等）とします。

3 実施期間

平成28年9月1日（木）～9月30日（金）の1か月間

4 協力例

- ・期間中の積極的な反射材用品の販売
（キーホルダー、シール、反射材付きの靴・衣料品など、種類は問いません。）
- ・期間中の店舗等への「反射材PRコーナー」の設置
（例：反射材用品の展示、反射材PRポップ、ポスター等の掲示等）
- ・期間中のイベント等での反射材の配布
- ・キャンペーンに協賛した販売促進物への反射材用品の採用
- ・その他、キャンペーンに協賛した反射材普及に関連する取組

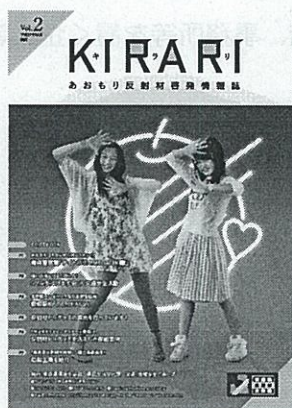


5 ～協力企業になっていただくと～

- (1) 『敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン協力企業』として、様々な方法でPRさせていただきます。
 - ① 平成28年度に青森県が発行する反射材啓発情報誌「KIRARI」に企業等名、取組内容等を掲載させていただきます。
 - ② 青森県庁ウェブサイト（青森県交通安全対策のページ）において、企業等名、取組内容を紹介させていただきます。
 - ③ キャンペーンに関する県からの記者発表資料に企業等名を掲載させていただきます。
- (2) 青森県反射材大作戦応援大使「りんご娘」を起用した反射材着用促進ポスター及び反射材啓発情報誌「KIRARI」を提供させていただきます。
- (3) 企業等のホームページやチラシなどに「青森県反射材大作戦ロゴマーク」をご利用いただけます。（使用の際はデータを送付しますので下記までお問い合わせください。）



A



B



C

- | | |
|---|----------------|
| A | 反射材着用促進ポスター |
| B | 反射材啓発情報誌KIRARI |
| C | 青森県反射材大作戦ロゴマーク |

6 募集期間

平成28年7月26日（火）～9月2日（金）

7 申込方法

別添申込書に必要事項を記入の上、下記申込先に郵送又はFAXでお申し込みください。

8 申込・問合せ先

青森県環境生活部県民生活文化課 交通・地域安全グループ

〒030-8570 青森市長島一丁目1-1

電話 017-734-9232 FAX 017-734-8046

平成28年 月 日

青森県環境生活部県民生活文化課

交通・地域安全グループ 行き (fax 017-734-8046)

敬老の日には「反射材」を贈ろうキャンペーン 協力企業申込書

キャンペーンの趣旨に賛同し、下記のとおり申し込みます。

企業・団体等名	
代表者名	
担当者名	
連絡先	電話番号 FAX 番号
住所	〒
HPアドレス	

キャンペーン期間中の取組内容について

取り組む項目の□にチェック (<input checked="" type="checkbox"/>) してください。	具体的な取組内容をご記入ください。
<input type="checkbox"/> ① 反射材用品販売	
<input type="checkbox"/> ② PR コーナー設置	
<input type="checkbox"/> ③ 反射材の配布	
<input type="checkbox"/> ④ 販促物に反射材	
<input type="checkbox"/> ⑤ その他	

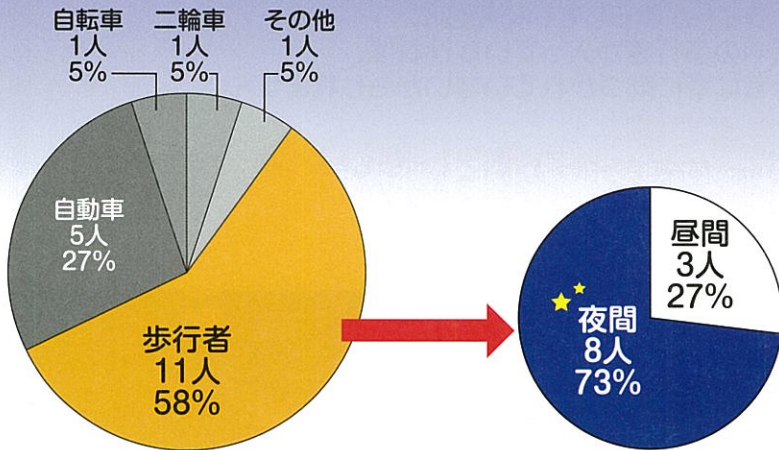
※参考となる資料がございましたら、添付していただければ幸いです。

平成28年9月2日(金)までにお送りください。

敬老の日に 反射材 を贈ろう!



反射材は、車のライトを反射して、遠く離れた車のドライバーにも歩行者の存在を知らせてくれます。



青森県内の高齢者の交通死亡事故の状況 (H27)

歩行者の昼夜別 (H27)

交通事故死者の約半数は高齢者。
その多くは夜間歩行中の事故!

だから、 反射材!



交通安全は家庭から

もっと話して もっと安全に

「交通安全」を話題にして、
家族みんなの
安全・安心につなげましょう。

青森県交通対策協議会

問合先：青森県 環境生活部 県民生活文化課
電話：017-734-9232



反射材をつけたら目立つとは思うけど…

面倒…忘れちゃう…

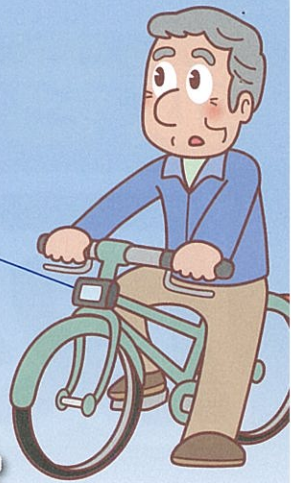
キーホルダータイプなら、いつも使う鞆などにつけておくだけ。また、反射材付きの靴や鞆、上着など反射素材が組み込まれた商品もあります。

夜は出かけないから…

「夕暮れ時」からモノは見えにくくなります。夜に限らず活用を。

ライトをつけてるから…

車の前方を横切る場合は前後の車輪の側面につけた反射材が目立ちます。



反射材をつけないと車の運転者からは想像以上に**見えていない**ものです



運転席からはこれくらいしか見えていません。

右・左折車がいる交差点を渡ると…

車のライトが照らしている範囲に、横断中の歩行者が入っていないければ、歩行者は車に気づかれていないかもしれません。

交差点では、右・左折車をやり過ごしましょう。

明るい店の近くの暗がりから横断すると…

車の運転者は、明るい照明に目を奪われ、暗い場所にいる歩行者がよく見えていないかもしれません。

自分の姿を目立たせる反射材をつけて存在をアピール!



運転席からはこれくらいしか見えていません。



運転席からはこれくらいしか見えていません。

通り過ぎた車のすぐ後ろから渡ると…

車の運転者は、通り過ぎた車のヘッドライトに目がくらみ、車の後ろを渡る歩行者を見落とすかもしれません。

車の流れが完全に途切れてから渡りましょう。

反射材をつければ …… こんなに **見えます!**

夜、車の運転者から歩行者が見える距離



▲ヘッドライト下向き

黒っぽい服装



約26m

明るい色の服装



約38m

反射材を着用



約60~130m位

脚や腕、かかと等動きの出る部分につけると効果的です。